本番さながらの白熱した議会

2/18 児童が模擬議会を体験

社会科授業の一環として、帷子小学校6年生の児童73人が市議会議場を見学し、模擬議会を体験しました。本番さながらの内容で質問や答弁を行い、最後に市長役の児童が「これからも帷子小がよりよくなるようにがんばりましょう」と挨拶し、模擬議会は閉会しました。

子どもたちは、「最初は緊張したけど、体験できて楽しかった」と目を輝かせていました。

2/21 可児シティマラソンを開催

花フェスタ記念公園で、毎年恒例の可児シティマラソンが行われました。

28回目を迎えた今回は、全国各地から、過去最多の1,978人（昨年比202人増）の応募がありました。

参加者たちは、距離や年齢によって分けられた部門ごとにタイムを競いました。また、ジョギングの部では、笑顔で、家族や仲間と楽しむ参加者が多く見受けられました。

一斉にスタートする参加者

学校での取り組みを発表（旭小学校）

2/27·28 環境フェスタを開催

「みんなでストップ地球温暖化！環境文化都市・可児を目指して10年～私たちが取り組んできたこと、これからできること～」をテーマに、可児市環境フェスタが広見公民館ゆとりピアで開催されました。

参加団体は、市民団体や事業所、市内小中学校、高校など。環境への取り組みや成果についての発表や、各種イベントが開催されました。

28日には、環境保護活動家のC.W.ニコルさんの講演会が開催され、多くの来場者でにぎわいました。

3/3 バスで市内を見学

市内の施設などを見学する、公募の「市政見学バス」に、35人の市民が参加しました。

今回は、「身近な場所で新たな発見」をテーマに、兼山歴史民俗資料館や木曽川渡し場遊歩道（土田～今渡）、関西電力（今渡ダム）などを見学しました。

参加者は、各施設で担当者の説明を聞いたり、現場を歩いたりして、「初めて知ることが多く、勉強になりました」などの感想を述べ、早春の一日を楽しみました。

今渡ダムでは担当者からの説明に興味津々